

座間版

おじいちゃんも育児に挑戦

6人が「ソフリエ」に認定

掲載号:2011年7月8日号



赤ちゃんをやさしくお風呂に入れる参加者

団塊世代の男性を対象にした保育ボランティア養成講座の「ソフリエ」認定式が、6月30日に市公民館で行われた。「ソフリエ」とは、NPO法人エガリテ大手前(東京／古久保俊嗣代表)が考案した祖父の育児参加を促す資格。この講座は6月から全5回に渡って開催されており、この日、講師を務めたエガリテ大手前の藤井真智子さんは、自身の子育ての経験も交えながら講座を進めた。

この日は6人の”おじいちゃん”が参加し、これまでの受講内容をふまえて、抱っこやベビーマッサージの仕方、離乳食の調理などを実習。その後、「ソフリエ」の認定書が手渡された。

60歳の参加者は「子育てにはほとんど参加しなかった。今回改めて、子育ての大変さが分かった。家族と協力することが大切」と話した。講座最終日となる7月7日には体験編として、幼児の保育実習が行われた。